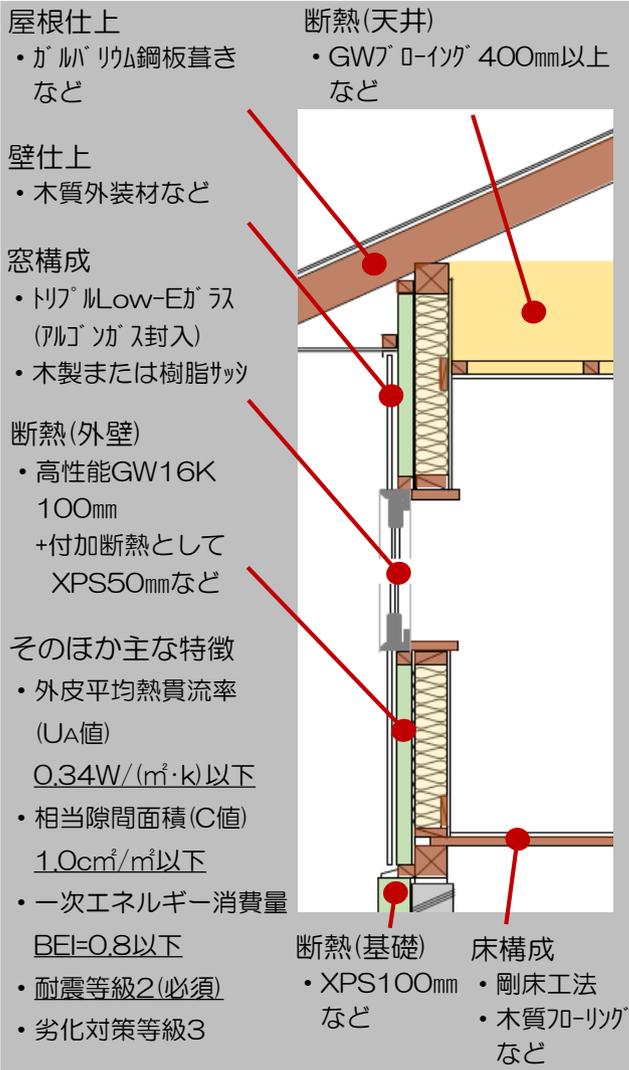


北方型住宅2020



北方型住宅2020

北方型住宅ECO (2010年) よりも耐震・省エネ性能を強化した「北方型住宅2020」が誕生しました。地震時の建物倒壊を防ぐ(耐震等級2を必須)とともに、無暖房でも一定室温を確保する性能 (U<sub>A</sub>値=0.34以下) を確保することが主な特徴です。東日本大震災 (2011)、熊本地震 (2016)、北海道胆振東部地震 (2018) など、相次ぐ自然災害の発生を受け、冬季の停電時でも自宅での避難が可能になる住宅にしています。

4つの基本性能

長寿命 	安心・健康 
環境との共生 	地域らしさ 

建設時及び維持保全のルール (3つのしくみ)

専門資格者による設計・施工 	住宅性能の見える化 
住宅履歴情報の保管 	



新築住宅平均床面積 2020(R2)戸建北海道 <b>129.8 m<sup>2</sup></b>	平均世帯人数 2020(R2)北海道 <b>1.8人/世帯</b>
--	---

灯油消費量

年間灯油消費量(135m<sup>2</sup>の住宅全室を20度に温めた場合・札幌市) おおよそ600(L)、**ホームタンク500(L) 約1.2個分**

※熱交換換気システムを備えた場合の数値となります。



隙間面積

135m<sup>2</sup>の住宅の隙間を集めると **135m<sup>2</sup>以下 (11.5×11.5cm)**



隙間相当面積 1 cm<sup>2</sup>/m<sup>2</sup>以下

(参考) 熱損失係数 1.1~1.2 W/m<sup>2</sup>・K